

## IVR 日本支部運営委員会議事録

日時：2022年9月24日（土） 13時00分～15時00分

場所：Zoom

出席：宇佐美誠（支部長）、戒能通弘、川瀬貴之（会計）、土井崇弘、野崎亜紀子、服部寛、福原明雄、足立英彦（事務局長）

欠席：池田弘乃、横濱竜也、米村幸太郎

オブザーバー：瀧川裕英（IVR 理事）

### 報告・審議事項

#### 1. 前回議事録の承認

承認された。

#### 2. IVR 理事会について

瀧川 IVR 理事より、次回大会はアルゼンチンのブエノスアイレスで 2023 年中に開催される予定であったが、アルゼンチン側から推薦された Plenary Lecturers 候補のジェンダー・年齢層や次期理事長候補に関してアルゼンチン側と理事長の間で意見の相違があったことなどから、結局キャンセルとなり、2024 年に韓国・ソウルで開催されることになったとの報告があった。

#### 3. 第 2 回 IVR Japan 国際会議（IVRJ2023）について

宇佐美支部長より、前は京都で開催したので次回は関東地区での開催が望ましく、川瀬委員に相談したところ、千葉大学西千葉キャンパスのけやき会館で開催できる可能性があることが分かったとの報告があった。これを踏まえ議論をし、以下の通りとした。

- 来年 6～9 月の週末で、現時点でけやき会館が空いている日程について委員の日程を調査し、それをふまえて Daniell A. Bell 氏の都合を尋ね、開催日を決定する。
- 開催期間は現時点では 1 日目の夜の Reception と 2 日間の会議の連続 3 日とし、Reception については感染状況をふまえて実際に実施するかを判断する。
- けやき会館はレセプションホールを 1 日目夜と 2, 3 日目終日、大ホール、会議室 2, 3, 4 及び中会議室を 2, 3 日目の終日予約し、同会館のキャンセルポリシーや参加者数、会議のプログラムを踏まえてのちほど不要な部屋・時間をキャンセルする。
- けやき会館での WiFi、スクリーン、プロジェクタの利用可否について川瀬委員が同会館担当者に尋ねる。
- 当日の学生バイトは英語ができる者 3 名程度、他に 2 名程度は必要である。

- 会議日程が決まり次第、チラシを作成し、11月12、13日開催の日本法哲学学会学術大会等で配布する。チラシ作成は戒能委員が担当する。
- 会議日程が決まり次第、会議 Web を立ち上げる。最初の設定は足立が行い、更新作業を服部委員が担当する。

#### 4. 運営委員の補充について

野崎委員より、校務の都合で今季限りで退任したいとの申し出があった。これを踏まえ支部長より、IVR Japan 国際会議の開催地としては、地方の開催も考えられるものの関東と関西での交互開催の可能性が高いことから、両地区在住の委員を補充したいこと、その際、ジェンダーバランスを重視する必要があることを考慮し、桃山学院大学の早川のぞみ氏を候補として法哲学会理事会に推薦したいという説明があり、了承された。

#### 5. その他

足立委員より、戒能委員に次期事務局長、福原委員に会計、服部委員に Web 担当をお願いしたいという発言があり、了承された。

以上

次回運営委員会：2022年11月11日（金）10:00～12:00、中央大学市ヶ谷キャンパスで開催の予定。現地参加者は Zoom を利用できる機器（パソコン・スマホ等）とヘッドセットまたはマイク付きイヤホンを持参すること。